

定点あたり患者数の上位10位の疾病

順位	疾病名	定点あたり患者数		増減	順位	疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	9.64	6.64	+3.00	6位	突発性発しん	0.48	0.37	+0.11
2位	水痘	2.40	2.15	+0.25	7位	流行性角結膜炎	0.43	0.17	+0.26
3位	手足口病	1.76	1.16	+0.60	8位	ヘルパンギーナ	0.40	0.23	+0.17
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.22	0.51	+0.71	9位	マイコプラズマ肺炎	0.25	0.00	+0.25
5位	流行性耳下腺炎	1.16	0.81	+0.35	10位	咽頭結膜熱	0.19	0.17	+0.02

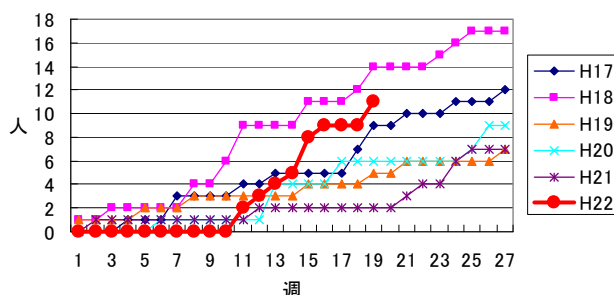
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 27名 （神戸市 17名、尼崎市 2名、姫路市 2名、西宮市 1名、伊丹保健所管内 2名、加古川保健所管内 1名、加東保健所管内 1名、赤穂保健所管内 1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌 3名 （姫路市；O26 VT1+ 1名、O157 VT（型不明） 1名、明石保健所管内；O157 VT（型不明） 1名）
4類感染症	A型肝炎 2名 （西宮市）
5類感染症	急性脳炎 1名 （神戸市）、 麻しん 1名 （伊丹保健所管内）
追加報告	結核 13名 （西宮市 2名、宝塚保健所管内 9名、加東保健所管内 2名）

A型肝炎

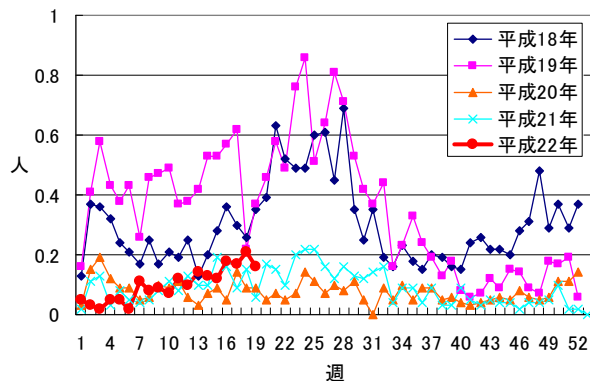
全国的にA型肝炎の報告が増加しています。全国の年間報告数は近年150例前後であるのに対し、今年は第10週以降報告数が急増し、第10～16週は114例で、第16週までに144例が報告されています。感染源としてはカキ、貝類などが推定されています。兵庫県では、平成16年以降年間で6～21例が報告されていますが、今年は第19週までに11例が報告されています。

A型肝炎の累積患者数(兵庫県)

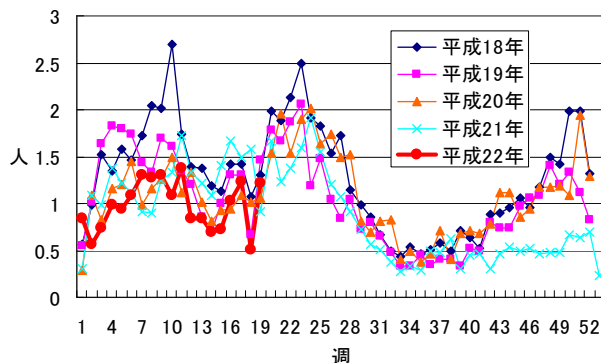


目で見る動向（県内）

伝染性紅斑の定点あたり患者発生状況(全県)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点あたり患者発生状況(全県)



この週報は兵庫県立健康科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。